

信金中央金庫との連携による 地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」 にかかる氷見市への寄付金贈呈について

～ 企業版ふるさと納税を活用した地域活性化支援 ～

この度、当金庫は、信金中央金庫が「創立70周年記念事業」として実施する地域創生推進スキーム「SCB ふるさと応援団」に氷見市の「第2期氷見市まち・ひと・しごと創生推進事業」を地域創生事業として推薦したところ、採択され、信金中央金庫から氷見市へ1,000万円の寄付が行われました。

信金中央金庫「SCB ふるさと応援団」は、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、「企業版ふるさと納税」を活用し、信用金庫の本店所在地等の地方公共団体が行う地域創生事業に寄付を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的としております。

当金庫は、今後も地域金融機関として、氷見市との連携を強化し、地方創生に向けた取組を加速させ、地域活性化に努めてまいります。



令和4年1月28日 氷見市役所 201号会議室にて

左から 信金中央金庫北陸支店（岸支店長）氷見市（林市長）当庫（藤井理事長）